

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
四街道市	鹿放ヶ丘地区	R5.3.27	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	99 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	53 ha
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	39 ha
うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	25 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	5+ ha
(備考) 可能な限り引き受ける経営体もいることから5「+」と表記	

2 対象地区の課題

・鹿放ヶ丘地区については担い手が確保されており、耕作放棄地も現状はほぼない状態である。しかし、農地所有者の世代交代が進むに連れ、農地に対する意識が希薄しつつあり、転用等により農地が減少してしまう恐れがある。その意味で構造的に耕作放棄地は増えない可能性はあるが、農地を維持していくためにも、担い手に対して経営を維持できるような施策等で支援していく必要がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

・農地に精通した人材の確保するなど、円滑な農地の貸借が実現できるような方法を検討する。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	備考
認農			ha		ha	
認農			ha		ha	
認農			ha		ha	
認農			ha		ha	
認農			ha		ha	
認農			ha		ha	
到達			ha		ha	
到達			ha		ha	
計	8経営体		0 ha		5+ ha	